



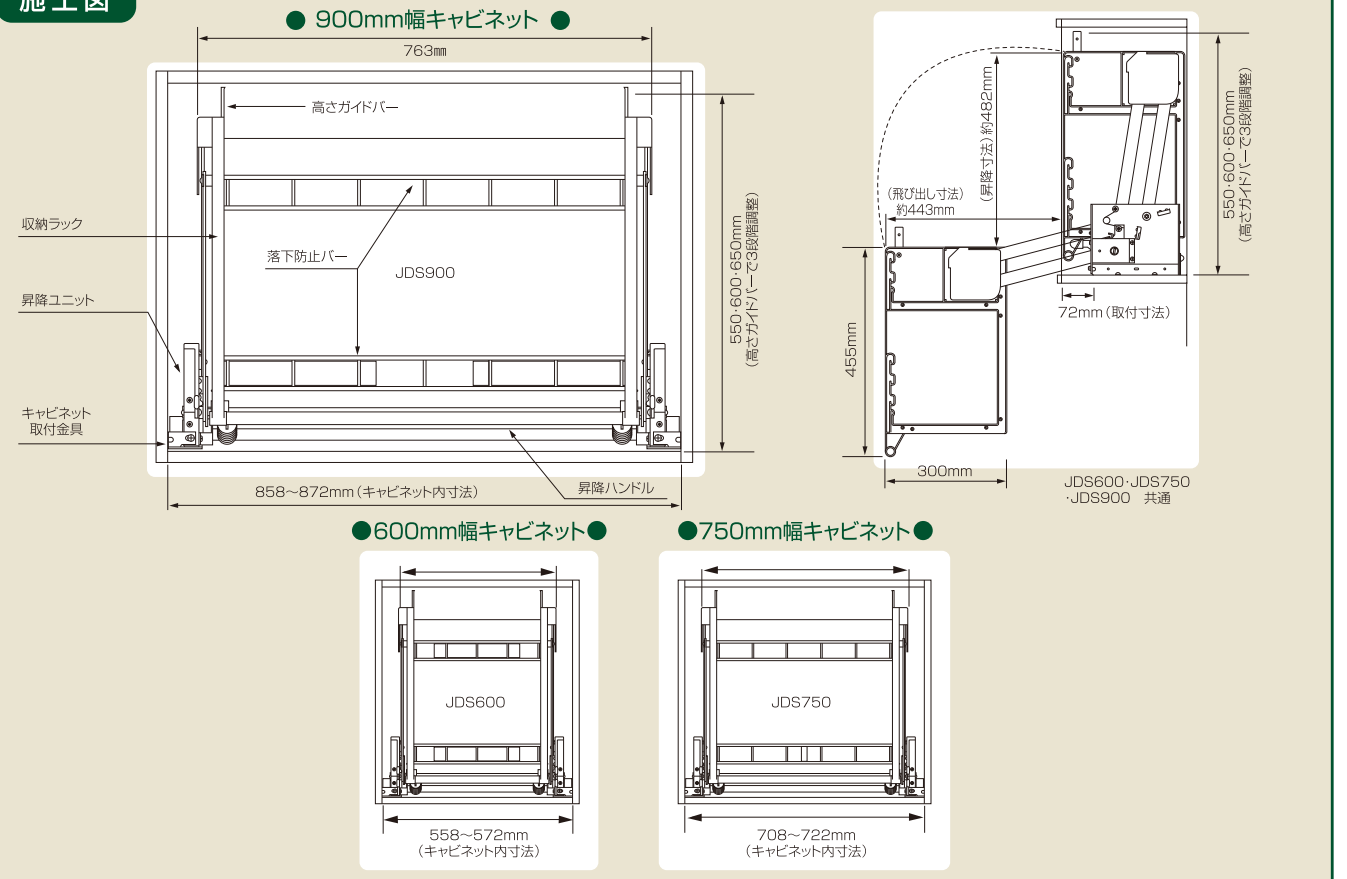
DOWN CABINET

昇降式吊戸棚「ダウンキャビネット」

台所で主婦は1日何歩、歩くでしょうか？
必要なものを探しに動き回る。

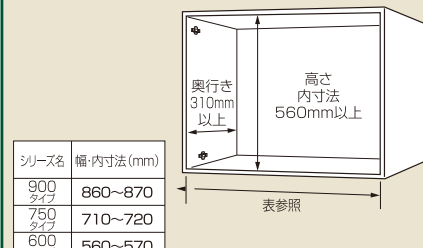
いつもの光景のようですが、これは従来の収納だからおこりえる事なのです。
ダウンキャビネットは、必要な物をすぐ手にできる「使える収納」です。
これを使うことで無駄な動きもなくなり、楽しく家事に専念できるでしょう。
あるようになかったこの「収納」を
台所の一員として迎えてみてはどうでしょう。

施工図

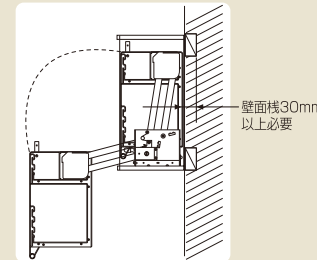
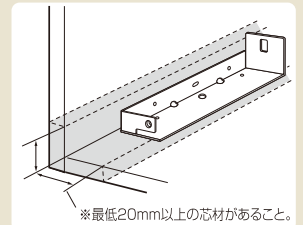


吊戸棚の取付条件

- 吊戸棚の内寸法を確認してください。
(吊戸棚内部へ入らなかったり、ビス固定できない場合があります。)
- 吊戸棚の側板及び、底板に芯材があるか確認してください。
- 吊戸棚の壁面固定強度を確認してください。



シリーズ名	幅・内寸法(mm)
900タイプ	860~870
750タイプ	710~720
600タイプ	560~570



品質表示

名称	材質/仕上げ
収納ラック	ABS樹脂
棚板	カラー鋼板
背板	カラー鋼板
昇降ユニット	鋼板・鋼管 / メラミン焼付塗装 クロムめっき
落下防止バー	鉄線 / ポリエチレン被膜

据付け手順

- 1 固定金具を吊戸棚の左右の側板に固定金具取付けねじで固定してください。(片側5本) 側板木口から72mmの位置に合わせ、中央の長穴で仮止めし、再度寸法を確認のうえ、ねじを締めてください。最後にすべての固定金具取付けねじをしっかりと締め、固定してください。
- 2 収納ラック全体を吊戸棚の中へスライドさせ入れてください。
※作業は2人で行ってください。
- 3 ①収納ラックを少し前に引き出します。
②昇降ユニットの前面を持ち上げ、引掛けツメを固定金具の穴に差し込みます。
- 4 引掛けツメが確実に固定金具に掛かったことを確認し、吊戸棚の中心に収納ラックがくるように左右の空間を調節して連結ねじで左右とも固定してください。

ご注意事項

- 積載荷重(収納できる重さ)は15kgまでですので、この範囲内でお使いください。また、急激な出し入れはしないでください。
(破損による事故の原因となります。)
- ビンなどの不安定なもの、包丁・薬品などの危険なもの、割れやすい食器、ぬれたものを収納しないでください。
(破損・落下による事故やサビの原因となります。)
- 収納物が収納ラック上面より上に出ないようにしてください。
(破損・落下や故障の原因となります。)

お問合せは

E kitchen
株式会社ユー・アーキ
〒221-0812
横浜市神奈川区平川町 13-21
TEL045-482-2155 FAX045-482-2156
<http://e-kitchen.biz>

- 特許申請中
- 製品の仕様は2000年4月現在のものので予告なく変更する場合があります。
- 表示価格は組立・取付費、消費税は含まれておりません。
- 製品の写真は印刷のため、実際の色と異なる場合がございますのでご了承ください。
- 無断転載を禁じます。



オークス株式会社

本社 〒955-0842 新潟県三条市島田2丁目8番3号
TEL (0256) 35-1211 (代表) FAX (0256) 35-0341
SHHP 0711/3

さらに5cm下へさがる新設計。

1

POINT



従来品よりも…
出し入れラクラク

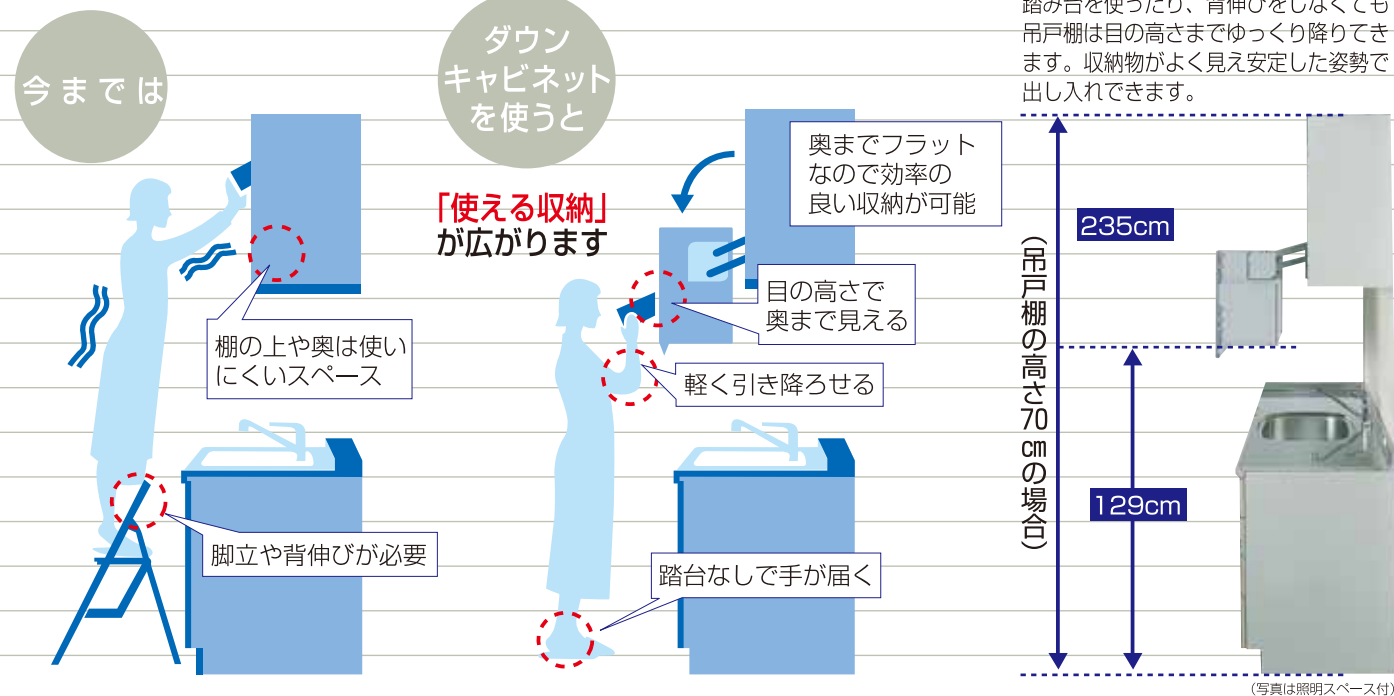
さらに機能アップ

これまでよりさらに5cmも下にさがる親切設計ですので、収納ラックが目の前まで降りてきます。重い物や頻繁に使うものでも出し入れがとってもスムーズ！

下降量
5cm UP!



スペースを無駄なく生かす【ダウンキャビネット】
キッチンワークをより快適にしてくれます。



15kgまで収納できます!

2

POINT

従来品よりも…
余裕の大収納力

収納量がさらにアップ

10kgまで収納できた従来品よりも、さらに5kgアップして、最大15kgまで収納することが可能になりました。

UP!
5kg



(収納例)

切替レバーでスムーズな昇降!

3

POINT

収納重量に応じた切り替え可能なレバーを採用

収納重量	レバー	左レバー	右レバー
約0～5kg		少	少
約5～10kg		少	多
約10～15kg		多	多

従来品よりも…
軽い力で上下できます

例えば…
15kg積載時約9kgの力で上げられます。

上の表を目安に、バネ切替えレバーを重量に応じて調整し、適切な範囲で使用してください。スムーズな昇降が行えます。

※収納ラックが下がっている状態ではレバー切替はできません。



収納棚が上下する昇降式。油圧とバネの力で、収納物の重さにかかわらずソフトに上げ降ろしできます。

